

## 広島空港の民間運営開始について

広島国際空港株式会社（「H I A P」(ハイアップ)）は、旅客ターミナルビル等の運営に続き、2021年7月1日から、広島空港の民間運営を開始いたします。弊社はこれまで約7ヶ月にわたり、滑走路運用に関する座学・実技訓練及び現場OJT等により、国（管理者）から業務の引き継ぎを受けて参りました。

本業務では、安全・安心を最優先に、中四国の中心に位置する広島空港の地理的優位性や、瀬戸内・山陰をはじめとした豊富な観光資源を活かし、内外交流人口拡大等による広島空港及び周辺地域の活性化を推進することにより、中四国の地域経済の活性化に貢献して参ります。

### 1 これまでの経緯と今後のスケジュール

2020年	11月18日	広島国際空港株式会社設立
2021年	1月22日	広島空港ビルディング株式会社を完全子会社化
	2月1日	ビル施設等事業開始 空港駐車場運営開始
	4月1日	広島空港ビルディング株式会社を吸収合併 旧県営駐車場運営開始
	7月1日	広島空港民間運営開始 初便就航イベント

### 2 主な国からの引継ぎ業務

業務	業務内容
土木	・土木施設に関する工事及び保守に関すること
機械	・機械施設に関する工事並びに機械施設及び車両の保守に関すること
電気	・航空灯火その他の電気施設に関する工事、運用及び保守に関すること
保安防災	・空港等内の秩序の維持に関すること ・空港等及びその周辺における航空機に関する事故その他空港等における事故及び空港等における災害に関すること ・空港等における航空に関する危機管理に関する事務のうち航空機の強取、破壊その他の航空に関する犯罪の防止に関すること
運用	・着陸帯、誘導路、エプロン及びランプの運用に関すること ・空港等の保安に関すること

## 3 HIAPの概要

商号	広島国際空港株式会社 Hiroshima International Airport Co., Ltd. (HIAP)
本店所在地	広島県三原市本郷町善入寺 64 番地 31
設立年月日	2020年11月18日
事業内容	広島空港の運営及びそれに付帯する業務（2021年7月以降、予定）
資本金	92億5千万円
代表取締役社長	中村 康浩
株主	三井不動産株式会社、東急株式会社、株式会社広島銀行、ひろぎんキャピタルパートナーズ株式会社、広島電鉄株式会社、九州電力株式会社、中国電力株式会社、株式会社中電工、株式会社エネルギア・コミュニケーションズ、マツダ株式会社、福山通運株式会社、株式会社広島マツダ、広島ガス株式会社、住友商事株式会社、東急建設株式会社、株式会社東急コミュニティー

広島空港ホームページ <https://www.hij.airport.jp/>

国土交通省ホームページ [https://www.mlit.go.jp/koku/koku\\_tk5\\_000039.html](https://www.mlit.go.jp/koku/koku_tk5_000039.html)